

「燃料価格高騰等経営危機突破総決起大会」の開催について

公益社団法人日本バス協会は、公益社団法人全日本トラック協会、一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会、令和8年3月27日(金)、自由民主党本部8階ホールにおいて「燃料価格高騰等経営危機突破総決起大会」を開催し、急激な燃料価格の高騰や軽油の不当な販売停止・数量制限により国民生活のための輸送サービスの維持が困難な状況となることから、経営危機をすみやかに打開するため、軽油をはじめとする燃料の安定的な確保と価格高騰への緊急対策等を強く訴えました。

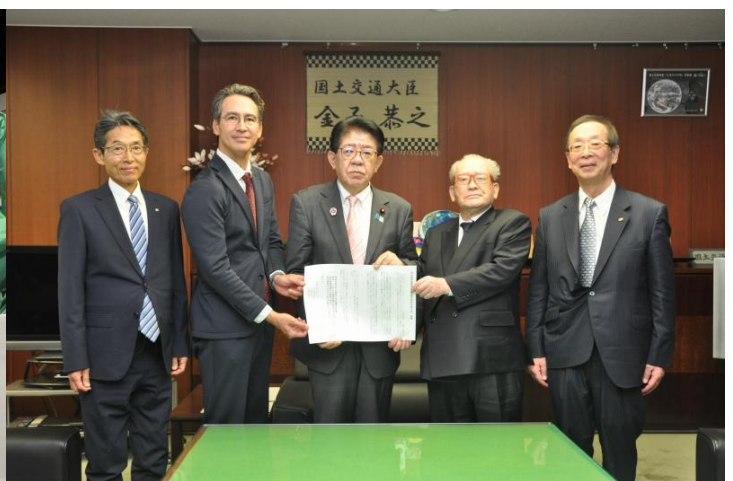
当日は、全国からバス、トラック、ハイヤー・タクシー業界関係者約320名が集結するとともに、逢沢一郎自由民主党バス議員連盟会長、加藤勝信自由民主党トラック輸送振興議員連盟会長、松島みどり自由民主党タクシー・ハイヤー議員連盟会長をはじめ多数の自由民主党国会議員及び国土交通省幹部や、日本労働組合総連合会（連合）、全国交通運輸労働組合連合会（交通労連）、日本私鉄労働組合総連合会（私鉄総連）など多くの労働組合関係者の来賓にご参加いただき、決議（下記）を採択しました。

最後に日本バス協会瀧副会長がガンバローコールを行いました。

総決起大会終了後、瀧日本バス協会副会長、坂本最高顧問、寺岡全日本トラック協会会長、川鍋全国ハイヤー・タクシー連合会会長が金子国土交通大臣を訪問し、決議文を手交し、その内容の実現を要望しました。



(ガンバローコールをする日本バス協会 瀧副会長)



(金子国土交通大臣への決議文手交)